

# 花粉症対策してありますか？



今年もついに花粉症の時期がやってきました！寒かった冬の寒さが緩み、春の息吹とともに・・・今回はそんな花粉症が大敵のあなたに時期ごとの飛散情報と対策をご紹介します。

花粉の種類	地域	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月																					
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月										
ハンノキ属	北海道																						
	関東																						
	関西																						
スギ	北海道																						
	関東																						
	関西																						
ヒノキ科	北海道																						
	関東																						
	関西																						
シラカンバ属	北海道																						
	関東																						
	関西																						
イネ科	北海道																						
	関東																						
	関西																						
ブタクサ属	北海道																						
	関東																						
	関西																						
ヨモギ属	北海道																						
	関東																						
	関西																						
カナムグラ	北海道																						
	関東																						
	関西																						



## 対策①

飛散の多い時期の外出を控え、外出する際はマスク・メガネを着用する。

## 対策②

花粉が付着しやすいので、表面がけばだった毛織物などの衣類は避ける。

## 対策③

帰宅時は、髪や衣服をよく払ってから入室する。また、洗顔、うがいをし、鼻をかむ。

## 対策④

洗濯物の外干しを避ける。

## 対策⑤

室内の掃除を励行する。(特に窓際)

# ～社員の休日～

皆さん、冬の休日はどのように過ごされていますでしょうか？冬といったらスキーやスノーボードですよ(〇) TPSの社員も意外とスキーやボードをする人が多く以前から皆で滑りに行こうという話があったのですが、ようやく今回それが実現しました。2/10(日)にスプリングバレーのナイターへ行ってきました。風も強くなく、いいコンディションの中で楽しく滑る事が出来ました。もちろん次の日には筋肉痛にはなりましたが良い休日となりました。今度はもっと大人数で行きたいと思います。



# お花見 開催予定！

今年のお花見は4月13日に開催予定しています！場所や時間は詳細が決まり次第、ご連絡致します。是非とも、ご参加をお待ちしております。

## 編集後記

少しずつ暖かくなって過ごしやすくなりましたね。それでも今回の記事にもある様に花粉症の人にとっては大変な時期なのかもしれません。この時期は卒業・入学シーズンですが、この記事を書いている最中は自分の息子も高校受験中です。社内報が発送されている頃は合否が決まっている頃です。いい結果が出ている事を祈るばかりです(〇) 皆様も良い春を迎えられるといいですね。

編集委員 中川・土屋・鈴木・秋田営業所 神馬

光る輝きをサポートします

～究極の夢と空間を追い求めて～

3月号

この紙面は「繁栄物語助演会社」として地域の皆様、お客様、社員、お取引先の皆様、そして志を共にする関係業界の皆様のお役に立つために編集されています

繁栄物語助演会社  
株式会社ティ・ピー・エスサービス  
住所 仙台市泉区上谷刈字治郎兵衛下48-3  
電話 022-372-0815  
発行責任者 藤巻 紀夫

# ビルメンテナンス協会講習会参加

平成31年2月16日(土)、ビルメンテナンス協会主催のクリーンセミナーが実施されました。弊社からは宮崎係長が参加しました。今回のセミナーは協会の会員の中でも実務経験の浅い社員を対象にした清掃講習会で、座学や実技を踏まえて、基本的なレクチャーを受講しました。また、弊社が協会内の教育研修対策委員会に所属しており、今回管理課齋藤課長が当日講師を務めました。講師を務めるにあたって委員会内でも幾度も打合せを重ねたようで、非常に充実した内容で受講者も一日で貴重な経験を得ることが出来ました。



●機械の説明する齋藤課長



●初体験に悪戦苦闘 宮崎係長



●修了証書を受け取る 宮崎係長

## ～社長コラム～

先日、講演会に参加して来ました。その時の内容のひとつが「2025年問題」と称される超高齢化社会が控える課題のひとつ、中小企業の後継者難のお話でした。それは、中小企業庁の推計によると、2025年には70歳を超える中小企業経営者は約245万人に達し、うち半数の127万人が後継者未定だそうです。もし、これを放置すると2025年頃までに約6500万人の雇用と約22兆円の国内総生産(GDP)が失われる可能性がある指摘されているそうです。

そして、その中で事業継承を断念する経営者が廃業を決断する理由としては、「当初から自分の代でやめようと思っていた」、「事業に将来性がない」、「子供に継ぐ意思がない」、「子供がいない」、そして「適当な後継者が見つからない」といった理由などがあるようです。どのような事業であれ、それまで培われてきたものが失われてしまうかもしれないと考えるとさびしくなりますね。

気持ちが暗くなってしまう話をしてしまいましたが、三月は「弥生」、弥生とは「草木がいよいよ生い茂る月」という意味です。今月は桃の節句やお彼岸、春分の日など春への変り目ですので私たちも心身から芽生え、新しい事にチャレンジして明るく元気で楽しい月にしましょう。

齋藤 正人



## 設備班が行く！

### 住宅用火災警報器 いま一度確認を

空気が乾燥し火災が発生しやすい時期ですが、思わぬ火災から大切な命と財産を守るため住宅用火災警報器の定期的な点検・交換を忘れずに行いましょう。

住宅用火災警報器を安心して使用するためには、定期的な点検や手入れが大切です。月に1回、正常に作動するか、ボタンを押したり、ひも付きの物はひもをひっぱたりして点検しましょう。

ほこりなどが付着すると火災を感知しにくくなることもあるので、点検の都度、固く絞った布などで軽く汚れを拭きとるなどの手入れも必要です。

また、警報器は古くなると、いざというときに正常に作動しない場合があります。設置時期を把握し、10年を目安に本体ごと交換をしましょう。

#### 警報が鳴った場合は

住宅用火災警報器が火災を感知し、警報が鳴ったときは、大声で周囲に火災を知らせ、すぐに119番通報をしましょう。

住宅用火災警報器は自動で消防署に火災を通報するものではありませんので注意しましょう。



## エアコン分解清掃早割りキャンペーンスタート

先月の社内報でエアコン清掃についての記事を掲載致しました。弊社では3月～5月の期間エアコン分解清掃の早割りキャンペーンを企画しました。暖房から冷房の切り替えの時期にキャンペーン期間を設けています。毎年、どうしても冷房を使用し始めた6月以降にカビの匂いが気になるなどのお問い合わせが集中してしまい、施工までお待ちいただく形になってしまいます。そこで今回、早割りキャンペーンを企画しておりますので、是非今の段階からご検討してみてください。お申し込みは、電話や弊社ウェブより可能です。ご連絡お待ちしております。



真っ黒な汚水

エアコン内部に溜まった汚水を見て驚くお客様も多いです。この写真みると少し怖くなりますよね。

各種部品を分解して、内部を洗浄します。取り外した部品ごとに洗浄し、機器内部は汚水が飛び散らないようしっかり養生し、噴霧器で洗浄していきます。普段は見えないところだからこそ、丁寧に作業を行います。天井に設置されたエアコンだと1台あたりの作業は90分から120分かかってしっかり汚れを落とします。

27期



## 第2回目 マスタースクール開催

27期第2回目のマスタースクールが2/16.19.21の3日間にて開催されました。各社員が講師となり、様々な現場にて働いていただいている従業員へ清掃方法や各種様々な情報を提供しているマスタースクール、今回はどのような内容だったのでしょうか？



#### 「清掃作業従事者の心得」

- ①従事者としての自覚
- ②作業を進める上での注意事項
- ③サービス精神とマナー
- ④団体行動と人間関係
- ⑤個人情報保護と守秘義務



まずは佐々木部長より「清掃作業従事者の心得」として左記項目の説明を行いました。清掃従事者としての心構えや注意点等の再確認しました。皆、説明を真剣に聞いていました。そして、これからもその事忘れず各現場で活かしていただければと思います。

次は業務課より「カーペットのシミ取り方法」の説明がありました。こちらは各テーブル毎に数人ずつ分かれて実際に作業を行いました。水性の汚れと油性の汚れをそれぞれ水やアルカリイオン水等を使用して作業の手順やどの位汚れが落ちるのかを体験しました。こちらも皆さんが汚れを落とすために一生懸命になっていました。



アルカリイオン水についての〇×クイズも行いました。



クイズは以前にも行ったものと同じ問題でしたが、意外と忘れてしまっている問題もあり、再度確認する事が出来ました。今回のマスタースクールも社員や従業員にとって、とても良い時間となりました。